

2021年8月12日

地域未来牽引企業 各位

経済産業省  
地域経済産業グループ  
地域企業高度化推進課

## 地域未来牽引企業中間評価についてのお知らせ

平素より、経済産業政策への御理解・御協力を賜り、誠にありがとうございます。

「地域未来牽引企業」の皆様におかれましては、地域経済の中心的な担い手として地域経済を牽引するとともに、地域経済の活性化に御貢献いただき心より御礼申し上げます。

さて、6月24日に開催されました産業構造審議会地域経済産業分科会(以下、「地域経済産業分科会」)におきまして、地域未来牽引企業の中間評価に向けた方向性について議論が行われ、中間評価の方向性が示されましたのでお知らせいたします。

### ① 中間評価を行う経緯

2020年2月に地域未来牽引企業制度の見直しが行われ、現在選定されている地域未来牽引企業の有効期間は「2024年度末」となっております。2025年度以降の更新については、有効期間における取組状況等を考慮の上、判断を行います。

このため、2022年度に中間的な評価を、2024年度に最終的な評価を行う予定です。

### ② 中間評価の目的

中間評価は、制度見直し後の2020年度から2021年度までの地域の経済を牽引する取組の実施状況を評価し、更なる取組を促進することを目的としています。このため、中間評価の結果をもって地域未来牽引企業の選定を取消すことは予定しておりません。

なお、中間評価の全体の結果概要については、地域経済産業分科会に報告し公表することを予定しておりますが、個々の評価結果については公表されません。

### ③ 具体的な実施方法

中間評価の方向性については、地域経済産業分科会における資料の一部を(参考)として添付しておりますので御参照ください。具体的な実施方法は現在検討中であり、詳細が決まり次第改めて御連絡申し上げます。

(地域経済産業分科会で決定された方向性)

- ・基礎評価項目と加点評価項目による評価
- ・選定後の取組状況の評価を行うため、地域未来牽引企業選定時における部門(データ部門及び推薦部門)の別を問わず、統一的な評価方法で評価
- ・個別に中間評価の結果を通知

#### ④ 地域未来牽引企業の皆様へのお願い

2022年春以降、中間評価に使用するため基礎評価項目と加点評価項目に関する以下の情報について御提出をお願いすることを検討中です。効果的な支援策を検討するためにも、精度の高い中間評価を行いたいと考えておりますので、御理解と御協力の程よろしくお願い申し上げます。(調査項目は変更する場合があります。)

##### 【基礎評価項目】

基本的に弊省でデータを収集いたしますが、評価の精度を高めるため、以下の項目につきまして任意での御提出をお願いすることを検討しております。

##### ●直近2期間(2020年度(基準年)及び2021年度)の、

##### ①営業利益、②売上高、③従業員数、④域外販売額<sup>※1</sup> <sup>※3</sup>、⑤域内仕入額<sup>※2</sup> <sup>※3</sup>

※1 当該事業者が所在する都道府県外での販売額

※2 当該事業者が所在する都道府県内からの仕入額

※3 ④⑤については、民間調査会社が保有する、企業の経営情報等に関するデータベースを活用いたしますが、自社で把握されている場合は回答をお願いいたします。

##### 【加点評価項目】

以下の項目につきまして取組の実績がございましたら、御提出をお願いすることを検討しております。

##### ●中間評価実施時点での

##### ①目標の達成状況、②DX 認定<sup>※4</sup>の取得状況、③BCP 策定状況、

##### ④ローカルベンチマーク<sup>※5</sup>の経営分析状況、⑤その他地域経済貢献の取組<sup>※6</sup>

※4 DX 認定制度の概要については情報処理推進機構(IPA)のサイトをご覧ください。

<https://www.ipa.go.jp/ikc/info/dxcp.html>

※5 ローカルベンチマークの概要については経済産業省のサイトをご覧ください。

[https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei\\_innovation/sangyokinyu/locaben/](https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/)

※6 具体的な取組については検討中ですが、例えば、地域企業群の価値創出や人材育成等の地域における経済的な効果を伴う貢献活動を想定しています。

また、2020年2月に実施いたしました地域未来牽引企業の制度見直しに伴い、類型に応じた目標設定に御対応いただいた方におかれましては、誠にありがとうございました。

目標設定は今後の重点支援の参考にするほか、中間評価・更新における評価項目の一つとしておりますので、現時点で未提出の方におかれましては、2021年12月3日(金)までに地域未来牽引企業担当あてに御提出をお願いいたします。

(参考:地域未来牽引企業の制度見直し)

[https://www.meti.go.jp/policy/sme\\_chiiki/chiiki\\_kenin\\_kigyuu/seido\\_minaoshi/index.html](https://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiiki_kenin_kigyuu/seido_minaoshi/index.html)

(送付先メールアドレス) [chiiki\\_mirai\\_kk@meti.go.jp](mailto:chiiki_mirai_kk@meti.go.jp)

##### 【お問合せ・連絡先】

経済産業省 地域経済産業グループ

地域企業高度化推進課 (担当)遠山、塚本、小谷、木藤

(電話) 03-3501-1587(直通)

(メール) [chiiki\\_mirai\\_kk@meti.go.jp](mailto:chiiki_mirai_kk@meti.go.jp)

(参考)6月24日地域経済産業分科会資料(抜粋)

### 中間評価及び更新の予定

- 2020年度から、地域未来牽引企業各者の目標達成に向けた取組に対し、重点支援を行った後、2024年度までの取り組み等を踏まえ、更新を判断。
- 2022年度の中間評価も踏まえて、更新を複層的に判断。

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
第1回 (2017年度)	選定			目標設定		中間評価			更新の判断
第2回 (2018年度)		選定							
第3回 (2020年度)				選定					

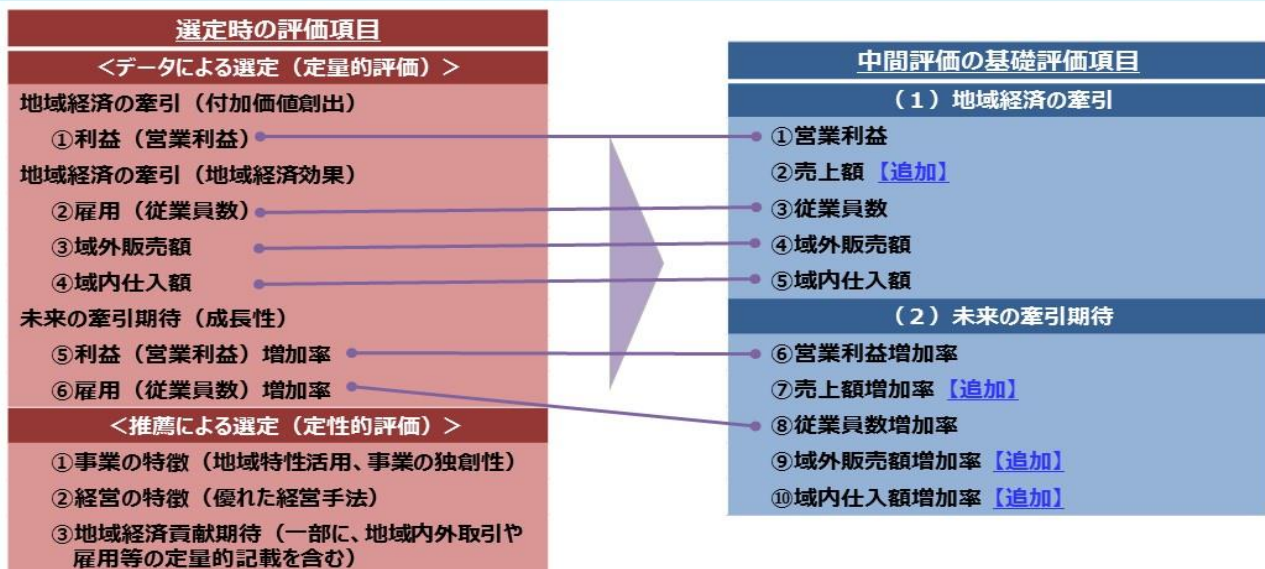
## 中間評価の方向性（1 / 3）

- 選定においては、定量的な基準と定性的な基準の2通り。
- （1）地域経済の牽引※1、（2）未来の牽引期待※2、の観点から評価項目を設定。
  - ※1 地域経済の牽引 ⇒ 付加価値（付加価値、利益）を創出 + 地域経済効果（雇用、地域内外取引）を創出
  - ※2 未来の牽引期待 ⇒ 付加価値成長性 + 地域経済効果成長性

選定時の評価項目
<b>&lt;データによる選定（定量的評価）&gt;</b> 地域経済の牽引（付加価値創出） ①利益（営業利益） 地域経済の牽引（地域経済効果） ②雇用（従業員数） ③域外販売額 ④域内仕入額 未来の牽引期待（成長性） ⑤利益（営業利益）増加率 ⑥雇用（従業員数）増加率
<b>&lt;推薦による選定（定性的評価）&gt;</b> ①事業の特徴（地域特性活用、事業の独創性） ②経営の特徴（優れた経営手法） ③地域経済貢献期待（一部に、地域内外取引や雇用等の定量的記載を含む）

## 中間評価の方向性（2 / 3）

- 選定時の評価項目を活用し、客観性の観点から、原則、企業データから定量的に評価。
- 営業利益は変化率が大きく、類似指標として比較的安定している売上高も考慮。
- 推薦による選定（定性的評価）は、データの収集を進めつつ、任意のデータ提供を依頼。



## 中間評価の方向性（3 / 3）

- その上で、目標に対する取組をはじめ、波及効果が期待されるDX認定取得など、地域経済牽引に向けた前向きな取組についても、積極的に、追加評価（加点）。
- 基礎点と加点の配点については今後検討。コロナ禍の影響にも配慮。

中間評価の加点評価項目	
(3) 牽引に向けた前向きな取組	
⑪	目標に対する達成度合 ： 地域経済牽引に向けた前向きな取組
⑫	DX認定取得 ： 地域経済への波及性が期待されるDXの取組
⑬	BCP策定 ： 地域経済の中心的な担い手としての危機管理対応の取組
⑭	ローカルベンチマーク算出 ： 地域経済の中心的な担い手としての経営健全化の取組
⑮	その他地域経済貢献の取組 ： 地域企業群の価値創出や人材育成等

### (参考) 各者への中間評価結果の通知イメージ

- 各者への通知は、例えば、規模別や業種別のレーダーチャートを活用。

中間評価の基礎項目	
(1) 地域経済の牽引	(2) 未来の牽引期待
① 営業利益	⑥ 営業利益増加率
② 売上額	⑦ 売上額増加率
③ 従業員数	⑧ 従業員数増加率
④ 域外販売額	⑨ 域外販売額増加率
⑤ 域内仕入額	⑩ 域内仕入額増加率



中間評価の加点評価項目	
(3) 牽引に向けた前向きな取組	
⑪	目標に対する達成度合 ： 地域経済牽引に向けた前向きな取組
⑫	DX認定取得 ： 地域経済への波及性が期待されるDXの取組
⑬	BCP策定 ： 地域経済の中心的な担い手としての危機管理対応の取組
⑭	ローカルベンチマーク算出 ： 地域経済の中心的な担い手としての経営健全化の取組
⑮	その他地域経済貢献の取組 ： 地域企業群の価値創出や人材育成等

